

附属札幌中学校「学校だより」

藤 房

北海道教育大学
附属札幌中学校

令和8年5月29日発行

No.3

経験こそ財産

第3学年主任 山下 彩

出発前、私は生徒たちに「この旅をただの『旅行』にするのか、学びを修める『修学』旅行にするのかは、みんな次第。ぜひ、どちらも全力で取りに行ってもらいたい」ということをしおりの巻頭言に書きました。広報係のてるてる坊主もどこからその力をもらってきているのか、晴天に恵まれた、というか北海道人からするともはや真夏と感じられる九州の地を踏み、2泊3日の行程を経て変容していく生徒たちの姿、見せる表情から、その願いは見事に叶ったと言える修学旅行になったと思います。

何より印象的だったのは、子どもたちの「主体的な姿」です。1年生での校外学習、2年生での宿泊学習と、段階を踏んで培ってきた力が、この見知らぬ土地、そして海を越えた大舞台で見事に生かされていました。吉野ヶ里遺跡で歴史のロマンに触れ、長崎では真摯な態度で平和学習に向き合う。そして長崎市街の自主研修では、時間を守ることはもちろん、トラブルや予定の変更があっても自分たちで話し合い、判断し、行動する。そんな頼もしい姿が随所に見られました。ただ与えられたスケジュールをこなすのではなく、自分たちの手で「価値ある時間」を創り出そうとする様子に、感動すら覚える瞬間がいくつもありました。

言葉でいくら伝えるよりも「本物の経験こそが生徒を成長させる」のだと、私自身も改めて深く実感させられる3日間でした。特に平和セレモニーでは、晴天の雲一つない直射日光に、普段なら「暑い暑い」と言い、服や手でばたばたあおぎそうなものなのに、その1分は誰に言われるでもなく脱帽し、80年以上前の悲劇に思いを馳せ、黙とうを捧げていました。とても尊い時間でした。同じ日本であっても気候や文化が全く異なる土地に身を置き、肌で感じ、仲間と苦楽を共にした経験は、教科書からだけでは絶対に得られない一生の財産です。

最後になりますが、この旅行を支え、温かく送り出してくださった保護者の皆様のご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。子どもたちは胸を張って「いい経験をしてきました、ありがとう」と言える、素晴らしい旅を創り上げました。この経験を糧に、最高学年としてさらに飛躍していく生徒たちの姿を、これからも共に見守っていただければ幸いです。



〈浦上天主堂前にて〉



〈ホテルで夕食の様子〉

かけがえのない経験を終えて

修学旅行実行委員長 3年B組 山下 紗季



〈平和への願いを込めて〉

今年の今回の修学旅行では、様々な経験をしましたが、中でも特に、平和学習や自主研修が印象に残っています。平和学習では、爆心地を自分の目で見たり、ガイドの方のお話を聞いたりして、平和について深く考える時間を持つことができました。また、自主研修では、思い出を作るだけでなく、多くの学びもありました。仲間とともにルートを考え、協力しながら計画通りに行動

する時間そのものが、かけがえのない経験だったと感じています。この修学旅行は、ただ楽しい思い出をつくるだけでなく、仲間と協力し、平和について考え、自分自身を見つめ直す貴重な機会になりました。

このような素晴らしい修学旅行になったのは、各係で協力しながら準備を進めてきた仲間たちをはじめ、事前にたくさん話し合いを重ね、綿密に計画してくれた先生方、そして温かく見守ってくれた家族や、支えてくださったすべての方々のおかげです。たくさんの人の支えがあって、この修学旅行が成り立っていたことを改めて実感しています。

この経験を思い出で終わらせず、これからの学校生活や次の行事につなげていきたいと思いません。協力してくださった皆様、本当にありがとうございました。

〈修学旅行中のスナップ写真〉



■附属花プロジェクト(5/9)



5月9日(土)、小・中・ふ合同で「附属花プロジェクト」が行われました。本イベントは、PTA 父親委員会の主催のもと、毎年お世話になっている緑化デザイン株式会社の御協力により、毎年開催しています。昨年度からは有志の生徒も参加し、保護者と生徒が共に学校環境を整える取り組みとなっています。当日は前日からの雨の予報にもかかわらず、作業中は雨が降らず、無事に実施することができました。

花壇の整備や校舎屋上の排水溝の清掃、草むしりなど、さまざまな作業が行われました。お忙しい中御参加くださいました皆様、誠にありがとうございました。

なお、中学校玄関の横の花壇は、写真のように毎年同じデザインになっています。これは、それぞれ学校に関わる人を表しており、本校生徒を教職員、卒業生、保護者が皆で支え、見守り、励ましている様子を表しています。本校が大切にしている「共創の学校」の理念をイメージしたものです。御来校の際、改めて御覧いただけますと幸いです。



三角赤	： 生徒
三角黄	： 先生・事務員等の教職員
丸赤	： 卒業生
白	： 保護者

■ふじづる会寄付金、御協力をお願い

日頃より、ふじづる会の活動に御理解と御協力を賜りまして誠にありがとうございます。6月2日(火)～19日(金)の期間で、寄附の受付致します。詳細につきまして、別紙「ふじづる便り」で御案内いたします。御協力いただけますよう何卒よろしくお願い申し上げます。

■新任教職員の御紹介

ふじのめ学級の講師として、北海道教育大学教職大学院より山口海輝先生が着任しました。また、特別支援教育相談員として高橋里美先生が着任しました。


6月の行事予定

日付	曜日	行事等の予定	下校バス時刻 (予定)
1	月	創立記念日/附中オープンスクール/弁当持参/放)選挙管理委員会	16:20
2	火	内科検診(1年生+D組)/午前)道附P連/3校時後給食 全学年授業参観/全学年・学級 PTA 懇談会	13:55
3	水	内科検診(2年生)/検診予備日/【研究日】簡易清掃	16:10
4	木	内科検診(3年生)	16:20
5	金	心臓検診(1年生+D組)/D組給食交流(全学年)	16:20
6	土	部活動可/附小リバーサイドウォーク	
7	日	部活動可	
8	月		16:20
9	火	避難訓練/簡易給食・簡易清掃/札教研事業(春の研究集会)	12:50
10	水	【研究日】簡易清掃	16:10
11	木	【職員会議】簡易清掃	15:10
12	金	藤華祭・合唱祭大綱審議/D組給食交流(全学年) 悩みやいじめに関するアンケート配付	16:20
13	土	部活動可	
14	日	部活動可	
15	月	5時間授業/小中ふ合同会議	16:20
16	火		16:20
17	水	午後)耳鼻科検診(1年生)/【研究日】簡易清掃	16:10
18	木		16:20
19	金	藤華祭 PJ 決定学活/D組給食交流(全学年)/委員会・専門局会⑥	16:20
20	土	部活動可	
21	日	部活動可	
22	月		16:20
23	火		16:20
24	水	【研究日】簡易清掃	16:10
25	木	藤華祭 PJ/80周年に関わる準備活動	16:20
26	金	振替休日(創立記念日)/部活動不可	
27	土	部活動可	
28	日	部活動可	
29	月	放)選挙管理委員会	16:20
30	火	合唱祭学活(指揮者・伴奏者・自由曲決定) 帰り学活 10分延長(簡易清掃)	16:20